

タバコやお酒は絶対ダメ!

酒やタバコは子どもにとって、なぜいけないのでしょうか?

子どもがお酒を飲むと、体の成長に悪影響を及ぼします。短い時間で中毒になって死んでしまうこともあります。

タバコも、成長に悪影響を及ぼし、将来、肺ガンなどの循環器の病気にかかる確率も高くなります。

また、お酒を飲むことやタバコを吸うことをくり返すうちに、麻薬などの薬物に対して「いけない」という気持ちが弱くなったり、悪い誘いにのってしまいやすくなり、とても危険です。

タバコやお酒は、子どもの心と体に悪影響を与えます。



お酒やタバコを買えるのは、何才か知っていますか?

お酒やタバコが買えるのは、**20歳**からです!

20歳になる前に買うことはできません。

もちろんお酒を飲んだり、タバコを吸うこともできません。

子どもは、お酒もタバコもゼッタイ ダメです!!



子どもの喫煙や飲酒について、法律で厳しく禁止されています。

お父さんやお母さんは、子どもがお酒を飲んだりタバコを吸ったりするのを知ったときは、これをやめさせなければいけません。やめさせなかった場合、法律で、罰せられます。それだけ悪いことなのです。

子どもにお酒やタバコを売ることも法律で禁止されています。売ったり、お酒を飲ませたりした店は厳しく罰せられます。

ルールを守る強い心を持ちましょう!